

論文審査結果の要旨

氏 名：坂巻 哲

学位の種類：博士（危機管理学）

学位論文名：旅行者の自助意識向上のための観光地における防災の日常化に関する実践的研究

審査委員（主査）：藤本 一雄

（副査）：木村 栄宏

（副査）：戸田 和之

（副査）：近藤 伸也（宇都宮大学）

本研究は、観光地における旅行者の自助意識を向上させる方策として「防災の日常化」の取組が有効であるかを確認することを目的として、千葉県銚子市を対象地域として、旅行者が観光地での滞在中に提供される日常的なサービスのうち「観る」「食べる」「泊まる」を活用して、旅行者の自助意識向上策の企画・開発・提供を通じて、その有用性や課題を明らかにしたものである。具体的には、「観る」に関する防災の日常化の取組として、銚子市でのダークツーリズムの企画・試行を行い、「食べる」に関する防災の日常化の取組として、濱口梧陵を題材とした防災啓発フードメニューの企画・提供を行い、「泊まる」に関する防災の日常化の取組として、仕掛け学を用いた提案を行った。さらに、これらの実践のプロセスを踏まえて、他の観光地において防災の日常化を実施する上での留意点も取りまとめた。以上のことから総合的に判断して、本研究の内容は、自然災害の危機管理分野において意義があり、本論文は危機管理学博士に値するものと考えられる。

論文審査にあたっては、研究科長及び専攻長を含む教職員や学生のみならず、一般にも公開された公聴会を経て、学外委員を含む審査委員による口頭試問を行い、坂巻 哲氏に博士（危機管理学）を授与することが決定された。